

刊一日

# 青島新聞

社期新務常所行發  
九五町南町平縣島福  
次 薩 露 伊 人行發  
一 港 吉 町 濱 名 小 縣 島 福

刊夕日十月十  
一ヶ月三十錢  
一ヶ月一十錢  
廣告料 一行五十錢  
場所指定 十錢増  
日曜祭日翌日休刊

## 玉川村長問題はどうか？ 當路者を訪ねて 打診を試みた

小さな一つ村に二名の村長候補が争う。玉川村長問題はどうか？  
玉川村長問題はどうか？  
打診を試みた

玉川村長問題はどうか？  
打診を試みた

## 初選の召集

来る十九日

役員選挙も行はる

初選の召集  
来る十九日  
役員選挙も行はる

## 入籍が崇つて 扶助料フイ？

泉村の老婆仰天

入籍が崇つて  
扶助料フイ？  
泉村の老婆仰天

## 青年學校 指導員表彰

郡下十四名

青年學校  
指導員表彰  
郡下十四名

## サンマ漁場特報

九日入港  
基點は金華山

サンマ漁場特報  
九日入港  
基點は金華山

## 街の噂

街の噂  
泉村の老婆仰天

## 急募

一、編輯記者一名  
一、營業部一名

急募  
一、編輯記者一名  
一、營業部一名

## 漁だより

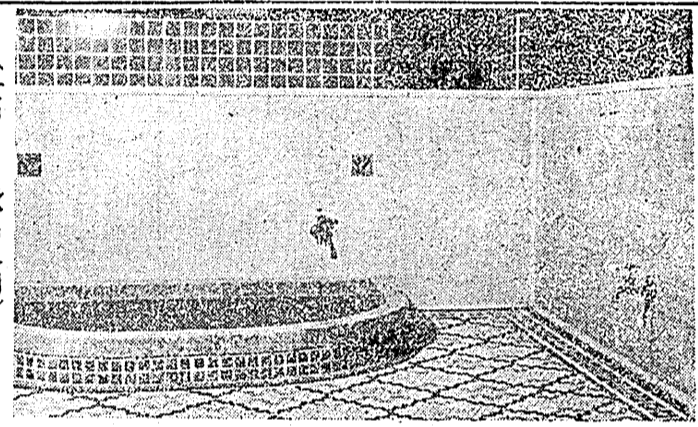
漁だより  
小名濱魚市場調査

### 東北港灣振興座談會 速記 録

小名濱港 (十)

大なる問題は常方面の炭田から出る所の石炭の如き大量貨物が、此船に依り各方面に配給されんと云ふ事は重大なる關係を來すものと思ひます。是は鐵道の運賃より安いと云ふ事ではなれば果してどうであるかと云ふことである。本席には炭礦關係者も御列席でありますから、小名濱商港の完成後に於て、炭礦方面は如何に利用されるか御意見を伺ひたい。吾々は此小名濱商港に着ける所の三千噸級の船の大部分が石炭を積出すと云ふことに依り此小名濱港の利用が充分になる、全く商港を造つた價値があつたと云ふにしたいと考へる。炭礦業の方に充分に利用して戴きたいと思ひますが、之に對する御意見があり斯の如く利用すると云ふ抱負を炭礦關係の方に御伺ひしたいと思ひます。誰方でも宜しうございませう。

◎二十八番(濱宮一郎君) 只今佐藤代議士より御尋ねがありましたので、簡単に炭礦業者の立場を申上げて見たいと思ひます。丁度小名濱港を第二種商港として修築工事が御計画になりました時に、福島縣當局の豫想では、小名濱港の輸出入の貨物が年額七十萬噸と見たさうであります。さうして其七十萬噸の中四十七萬噸は常磐炭田が出る見込みである、斯う様な御話であります。就ては七十萬噸の中四十五萬噸と云ふと非常に大量になりますから、炭礦業者の方でも築港の工事に相當の寄附をしたらどうかと云ふ御話。が縣當局と地元有志の方からございまして、昭和八年丁度亦木知事の時でありましたが、磐城炭礦、入山探炭、古川石炭鐵業の三社で十五萬圓を寄附する事になりました。其後工事も段々進まれました。今日も非見しましたが、更に又各種の御計書をある様に承つて居りますので、非常に吾々炭礦業者として喜んで居る次第であります。只だ茲に一言申上げて置きますのは、いま常磐の石炭が二百五十萬噸ばかり出で居ります。



(女中さん数名入用)

初秋の小瀧へ!!!

- ◎宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は上記料金にて中食料を含ませます)
- ◎日歸浴席料 20
- ◎自炊料 50-80 (入場料室料食料一切)
- ◎料理一定食 80 1.00 1.50 (其の他一品料理一洋食)
- ◎湯効 効 神経痛・リウマチス・胃腸病・痔疾・婦人病・連上・中風・脂肪病 (内務省東京衛生試験所検定)
- ◎諸設備 どうきゆう臺・高級ラヂオ・大廣間・遊樂室・近代浴場・洗面所・水洗式便所・小動物園・御子様遊具
- ◎名物 川魚料理(うなぎ・鯉)・蜂蜜羊羹

常磐線本驛下車・小瀧温泉 電話(小名濱)103番  
御旅館 瀧の湯 御自炊

内科 小兒科  
外科 耳鼻科  
花柳病科

## 宮津醫院

小名濱町後場向 電話一四二番

眼科 一般

## 小名濱眼科醫院

小名濱町

活版石版  
精確敏捷

## 長瀬芳郎印刷所

口入座城磐  
り通島中濱名小

磐城セメント特約代理店

良品廉賣に勝る商略なし

## 釜屋商店

電話 磐城平町五丁目九番九〇九五六番  
東京振替貯金口座一〇九九五六番

一般外科 (整形外科)  
花柳病科

## 草野醫院

小名濱町  
電話一七三番

商品豊富な店

## 江尻呉服店

商號 西村屋  
通稱 タイモン  
小名濱町横町  
電話二十四番

球撞  
ドヤリビ  
波金

正確な体温計は  
寒暖計は

計量器指定販賣店

## クリスリ 資生堂

福島縣小名濱町  
電話一四七番

耳鼻咽喉専門

小名濱分院

毎週月、水、金、午後五時出診

## 大和田耳鼻咽喉科醫院

本院 平南町一六(電平一七〇)